

空き家の相談窓口です!!

1 一緒に考えます!!



根羽村は、空き家の対策として「根羽村アキツカウター」が今年度の4月から開始しました。空き家をお持ちの方の相談窓口となっており、空き家の問題に対しての専門アドバイザーが、対応をしてくれます。空き家の持ち主の方と、空き家アドバイザー、空き家対策担当の白根が、ヒアリングを行い空き家の悩みに解決までの道すじを一緒に考えます!

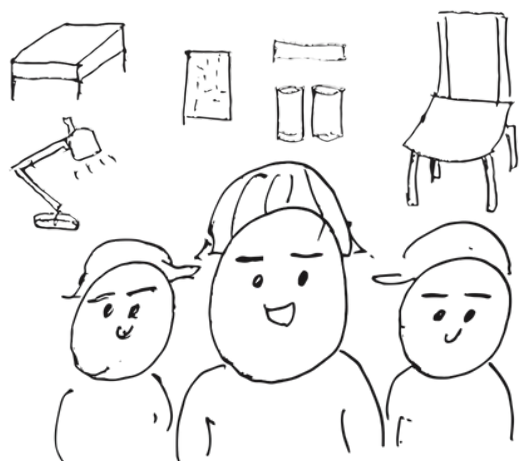
2 つなげます!!

空き家の状況や、空き家の持ち主の希望などをまとめてリスト管理し、ゆくゆくは空き家で困っている人と、根羽村の空き家を活用したい人や、移住希望者との橋渡しができればと思います!

空き家持ち主の希望、さらには根羽村村民の方の意見もしっかりと話を聞き、今後の根羽村空き家の対策・活用に繋がっていただきたいと思います。



3 お手伝いします!!



空き家での困りごとは様々です! 管理・活用・処分・予防などなどこれらの困りごとには、担当白根が対応いたします。そこから専門の知識を持った方へのお繋ぎや紹介、さらには現地でのお手伝い。どんなに小さなことでも大歓迎です! このような空き家の困りごとと一緒に向き合って、少しでも困りごとを減らすことができればと思っております!

根羽村空き家の情報をリスト管理



2023年6月から※根羽村アキカツカウンターが始まり、村外に住んでいる空き家所有者さんからの問い合わせを、以前より円滑に進めることが可能になりました。先月の7月は、アキカツカウンターを通しての相談件数はなかったのですが、直接地域住民の方から、相談・質問を受ける機会がありました。7月は空き家対策として、5月に調査した空き家情報をもとに、空き家の所有者さんの情報をリスト管理しました。今後はこれらの空き家データ、空き家所有者さんのデータをもとに、所有者さんにアンケートを行い、意向の調査をすることを考えています。そこでの結果をデータ管理をし、今後の空き家の対策へ繋げていきたいと思っています。

※根羽村アキカツカウンターは、根羽村と空き家活用株式会社との協定に基づき運営する、空き家をお持ちの方のための相談窓口です。

空き家相談窓口の話

空き家のすすめ

Vol.3

2023.08.01

空き家を開ける

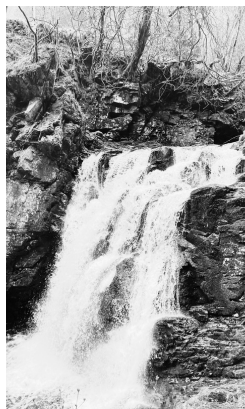


「空き家を開けるプロジェクト」が少しずつ動き始めています。実際に私が空き家を活用する第一号物件として、下町地区、153号沿いにある【元・若松旅館】の活用を計画しています。この物件は元旅館で、現在は根羽村の所有となつていく空き物件です。大きくたくさんさんの区画がある2階建てのこの物件は、少しづつ、できる範囲で改修を進めていければと思います。改修する内容の第一弾として、私の事務所として活用する空き家相談窓口の拠点にしたいと考えています。空き家の相談はもちろん、村内の方々との交流の場としての機能を設け、一つの空き家の事例から今後の根羽村全域での空き家の流通へと、つながるきっかけにしたいです。ゆくゆくはこの場所でイベントの開催や、様々な人が行き交う複合施設に生まれ変わることを目標に、改修していきます。

来るお盆に向けて...

コラム的な

根羽村のお盆は、人が多くなる。こんな噂のような話を小耳に挟みました。実際に、地元（ネバ）に帰省ということで、もしかしたら空き家の所有者さん実際に会いまして、自己紹介ができるかも。と少しだけワクワクしています。旧若松旅館とは別に、空き家に住むという夢もあるので、これも並行して考えながらお盆を迎えたいなど。空き家の改修を一緒に行なってくれる仲間を、常に募集しています。一人でやるよりみんなが参加して、少しでも場所に愛着を持って場を育てていきたいのです。根羽村の夏が楽しみです!!



【編集後記】

白根拓実 しらねたくみ

2000年3月22日（23才）

地域おこし協力隊 空き家対策

埼玉県熊谷市出身。野菜を良くいただくので、たくさん食べていると思うのですが、なかなか体が軽くなりません。

根羽村に来て4ヶ月、夏の夜が快適すぎて、そして川の水が気持ちよくて、贅沢な日常を過ごしています。